

「墨田区高齢者福祉総合計画・第9期介護保険事業計画」について

1 パブリックコメントの実施概要及び結果

(1) 公表資料

墨田区高齢者福祉総合計画・第9期介護保険事業計画（案）中間のまとめの本編及び概要版

(2) 意見募集期間

令和5年12月8日(金)から令和6年1月9日(火)まで

(3) 意見募集の周知及び公表方法

ア 実施の周知

- ・区のお知らせ 令和5年12月8日高齢者福祉・介護保険特集号
- ・区ホームページ 令和5年12月8日から令和6年1月9日まで

イ 公表資料の閲覧方法

- ・区ホームページ
- ・区民情報コーナー
- ・福祉保健部介護保険課及び高齢者福祉課窓口

(4) 意見提出方法

郵送、ファックス、電子メール又は持参

(5) 意見提出先

福祉保健部介護保険課

(6) 意見募集の結果

意見者数：2人、意見数：6件

2 パブリックコメントの意見等の概要と区の考え方

	意見等の概要	区の考え方
老人ホームの運営支援について		
1	老人ホームの慢性的な人手不足により、事故が起こらないか心配である。 老人ホームに対してロボット掃除機を区からプレゼントしてはどうか。	ICT化や介護ロボットの活用により、業務効率化や業務負担の軽減を図ることで、職員の視野が広がり、事故につながる要因の発見、解消を行うことができ、事故防止に資するものと思います。 東京都において、令和5年度に、掃除・配膳ロボットの導入支援事業が実施されており、今後の東京都の支援事業の動向を踏まえ、都と連携して、介護施設の人材不足に対する施策を検討、実施していきます。

2	<p>ある老人ホームでは、おむつを新聞紙で包んで捨てているが、使用する新聞紙は、家族が自宅から持参したり、近隣の方から寄付をいただいているらしい。そのようなちょっとしたことが老人ホームの助けとなる。</p> <p>また、先日、毛糸を寄付したところ「編み物の好きな方が使う」ということで喜ばれた。</p> <p>老人ホームの人手不足解消のために何ができるのか、老人ホームの要望を聞いて欲しい。</p>	<p>区では、地域包括ケアの視点から、介護施設は、地域とのつながりを大切にしながら運営をすることが望ましいと考えています。</p> <p>地域に支えられながら施設を運営することは、施設の人材不足対策に有意義であると考えますので、ご紹介いただいた事例などを周知するとともに、より地域と連携した施設運営の観点から、施設の意見を聞き、支援を検討していきます。</p>
3	<p>老人ホームに区からまとめておむつを寄付できないか。現在、おむつの助成制度などもあるが、いちいち申請手続きなどが必要なのは家族にとって負担である。要は、おむつが必要な人に届けばそれで良いと思う。</p> <p>区から自動的におむつが届けば、老人ホームの職員の発注する手間など、職員の負担軽減になると思う。</p>	<p>区で実施している紙おむつ等支給事業では、テープ型、パンツ型、尿取りパッドなどの種類やサイズ、枚数などが組合せで選べる仕組みになっており、申請手続を区民の方から行うことによって利用者一人ひとりのニーズに応じた支給が可能となっています。</p> <p>このため、本事業の申請手続は事業の趣旨から必要であると考えますが、今回御意見いただいた内容は高齢者給付サービスの向上のため、今後の参考にさせていただきます。</p>
認知症サポーターの目標値について		
4	<p>本編 P 8 6</p> <p>(重点推進事業の活動指標において) 認知症サポーター累計数は令和 4 年度の段階で既に 28,000 人以上の実績があるのに、令和 6 年度の目標が 27,000 人に下がるのは何故か。</p> <p>また、そもそも「累計」を目標とする必要があるのか。</p>	<p>令和 6 年度以降の目標値を算出する際に、令和 5 年度の目標値を基に設定を行っていたため、ご指摘いただいたとおり、実績を下回る矛盾が生じてしまいました。改めて、令和 4 年度の実績値を基に令和 6 年度以降の目標値を再設定いたします。</p> <p>また、活動指標の認知症サポーター数を「累計」にすることで、墨田区の人口に対する認知症サポーター数の割合の把握が容易になり、区内における認知症に関する知識の普及啓発の進捗状況を測ることができると考えているため、目標も「累計」としてしています。</p>

給付実績と見込みについて		
5	<p>本編P89～P95</p> <p>各サービスの実績値が計画値と乖離した部分をどう捉えているのか。</p> <p>また、墨田区は今期の実績と次期計画が同じページに表記されていないため、同じページにした方が見やすいと思う。</p>	<p>各サービスの実績値と計画値の乖離につきましては、第8期計画期間がコロナ禍における影響を大きく受けた時期であるため、訪問系サービスの利用が増えた一方で、通所系のサービスの利用が計画を下回った結果であると分析しています。</p> <p>計画と実績の表記につきましては、前期計画期間における各サービスの計画値・実績値・計画比を並列して表記することにより、前期計画の進捗状況や乖離状況を容易に把握していただけるという考えで、この記載方法を採用しています。</p>
6	<p>本編P89～95</p> <p>計画の「ふり返し」が無いため、何故その数値と見込んだのかが分からない。計算式はよく分からないが、その見込が精緻であればあるほど、介護の保険料も安く済むのではないかと思う。</p>	<p>次期計画期間中における介護サービス見込量及び介護給付費見込額は、都道府県・区市町村における介護保険事業(支援)計画等の策定・実行を総合的に支援するための国の情報システムである「地域包括ケア「見える化」システム」を用いて算出することとされています。</p> <p>このシステムでは、第8期計画期間中の各サービスの利用状況の推移や要支援・要介護認定者数の推移、介護給付費の実績等に基づき、第9期計画期間における介護給付費見込額等を算出しています。</p> <p>ご指摘のとおり介護給付費の見込みの精度を上げることが、適切な介護保険料の算出に繋がります。システムにより算出された見込額を基に、区の施設整備計画などを正確に反映させ、適切な介護保険料の設定に努めたいと考えています。</p>

3 墨田区高齢者福祉総合計画・第9期介護保険事業計画(案) 中間のまとめからの主な変更点

	該当箇所	変更前	変更後
1	冒頭	(新規)	区長あいさつ「はじめに」を追加
2	本編P1 「1 策定の趣旨」の記載内容	PDCAサイクル(計画、実行、評価、見直し)	PDCAサイクル(Plan計画→Do実施→Check評価→Act改善サイクル)
3	本編P6	◇質問・意見 ●件 ◇出席者 ●人	◇質問・意見 6件 ◇出席者 10人

	「パブリック・コメントの実施等」の記載内容		
4	本編P21 「(3) 住民主体の通いの場の数の推移」の記載内容及び注釈の追加	(3) 通いの場(運動)の数の推移 住民主体の通いの場(運動)・・・ ■通いの場(運動)の数の推移 (新規)	(3) 住民主体の通いの場の数の推移 住民主体の通いの場 ※・・・ ■住民主体の通いの場の数の推移 「通いの場」に注釈(※)を追加 「注釈」：本計画内において語句の意味の表記が必要な場合 「用語解説」：本計画内において特に重要な用語で、その説明が必要な場合 という区分にしています(以下同様)。
5	本編P26 【参考】調整済み認定率* (要介護度別)の記載内容	資料：厚生労働省『介護保険事業状況報告』、総務省『住民基本台帳人口・世帯数』	資料：地域包括ケア「見える化」システム
6	本編P26 「③年齢階層別認定率」の記載内容	・・・2023(令和5)年6月末現在85～89歳では男性45.1%、女性57.4%、90歳以上では男性73.8%、女性80.4%・・・ 資料：厚生労働省『介護保険事業状況報告』	・・・2023(令和5)年8月末現在85～89歳では男性39.4%、女性51.8%、90歳以上では男性64.2%、女性78.4%・・・ (注)令和3年及び令和4年は9月末現在、令和5年は8月末現在 資料：介護保険課データ
7	本編P41 注釈の追加	(新規)	「ICT」に注釈(※)を追加
8	本編P44 用語解説の追加	(新規)	用語解説「デジタルデバイス」を追加

9	本編P 4 5 用語解説「フレイル」 の移動	P 6 5に記載	P 4 5に記載 ※当該用語が最初に記載さ れている頁に移動
1 0	本編P 4 5 「(3) 介護サービスの 充実【課題】」の記 載内容	・介護サービスの充実にあ たっては、公的なサービスに加 えて、これまで以上に <u>地域の つながり等のインフォーマル サービス</u> が相互に連携して推 進していく必要があります。	・介護サービスの充実にあ たっては、公的なサービス に加えて、これまで以上に <u>家族をはじめ近隣や地域社 会、NPOやボランティア 等</u> が相互に連携して推進し ていく必要があります。
1 1	本編P 4 9 用語解説の追加	(新規)	用語解説「ヤングケアラ ー」を追加
1 2	本編P 5 0 注釈の追加	(新規)	「セルフ・ネグレクト」に 注釈(※)を追加
1 3	本編P 5 7 注釈の追加	(新規)	「BCP」に注釈(※)を 追加
1 4	本編P 5 9 注釈の追加	(新規)	「アウトカム」「バックキャ スティング」に注釈(※) を追加
1 5	本編P 5 9 「(1) 基本理念から バックキャスティング した計画の設定」の記 載内容	ロジックモデルの導入にあ わせて、『第8期計画』で定 めていた「基本理念」を <u>住民 アウトカムの視点</u> により「高 齢者が生きがいをもって暮ら せるしくみをつくる」から上 記に変更するとともに、『第 8期計画』で定めていた「基 本目標」を「目指すべき姿」 としています。	ロジックモデルの導入にあ わせて、『第8期計画』で定 めていた「基本理念」を <u>区 民の暮らしやまちの姿はど のようになるかという視点</u> により「高齢者が生きがい をもって暮らせるしくみをつ くる」から上記に変更す るとともに、『第8期計画』 で定めていた「基本目標」 を「目指すべき姿」として います。
1 6	本編P 6 0 「1. 自立支援と支え 合いの推進」、「2. 介 護サービスの充実」及 び「3. 医療と介護の 連携強化」における 「活動指標」の記載内 容	・通いの場 <u>(運動)</u> の数 ・運営指導及び集団指導の <u>実 施</u> ・多職種連携研修の参加者数 の <u>累計</u>	・ <u>住民主体の通いの場</u> の数 ・運営指導及び集団指導の <u>回数</u> ・多職種連携研修の参加者 数

17	本編P60 注釈の追加	(新規)	「アクティビティ」「アウト プット」に注釈(※)を追 加
18	本編P64 「1-3生活支援サー ビスの提供」における 「成果指標」の記載内 容	第8期 <u>11.5%</u>	第8期 <u>11.7%</u>
19	本編P66 重点推進事業「生活支 援体制整備」における 「活動指標」の記載内 容及び注釈の変更	第9期 令和6年度 <u>476</u> 件 ※ <u>高齢者の介護予防につな がる運動や交流等の活動を行う 場の中で、高齢者支援総合セ ンターにおいて把握している</u> 数を指す。	第9期 令和6年度 <u>464</u> 件 ※ <u>高齢者支援総合センター が把握している「住民主体 の通いの場」と「NPO法 人や民間企業等の多様な主 体が行う通いの場」の数</u> を 指す。
20	本編P69 重点推進事業「地域介 護予防活動支援」にお ける「推進の方向性」 及び「活動指標」の記 載内容	推進の方向性 <u>介護予防の通いの場(運 動)・・・</u> 項目 <u>通いの場(運動)の数(年度 末時点)</u>	推進の方向性 <u>介護予防に係る住民主体の 通いの場・・・</u> 項目 <u>住民主体の通いの場の数</u>
21	本編P74 重点推進事業「運営指 導・集団指導」におけ る「活動指標」の記載 内容	項目 運営指導 集団指導	項目 運営指導回数 集団指導回数 ※さらに「目標」「実績」の 単位として「回」を追加
22	本編P78 重点推進事業「医療・ 介護関係者連携推進事 業」における「活動指 標」の記載内容	項目 <u>多職種連携研修の参加者数の 累計</u> 第9期 令和6年度 <u>240</u> 人 令和7年度 <u>320</u> 人 令和8年度 <u>400</u> 人	項目 <u>多職種連携研修の参加者数</u> 第9期 令和6年度 <u>80</u> 人 令和7年度 <u>80</u> 人 令和8年度 <u>80</u> 人
23	本編P85 「5-4 認知症の人 とその家族が安心して 暮らせる環境づくりと 社会参加支援」におけ	・ <u>徘徊高齢者家族介護者安心 事業</u>	・ <u>認知症高齢者見守りGP S利用助成事業</u>

	る「主な事業」の記載内容		
24	本編P86 重点推進事業「認知症普及啓発」における「活動指標」の記載内容	第9期 令和6年度 <u>27,000</u> 人 令和7年度 <u>29,000</u> 人 令和8年度 <u>31,000</u> 人	第9期 令和6年度 <u>33,000</u> 人 令和7年度 <u>35,000</u> 人 令和8年度 <u>37,000</u> 人
25	本編P87～88 コラムの追加	(新規)	コラム「墨田区における認知症施策の取組」を追加
26	本編P96～101 第1号被保険者の介護保険料の説明	(新規)	「3 第1号被保険者の保険料」の記載を追加
27	本編P111 コラムの追加	(新規)	コラム「地域のネットワークによる地域包括ケアシステムの充実」を追加
28	本編P120 注釈の追加	(新規)	「アウトリーチ」に注釈(※)を追加
29	本編P122 注釈の追加	(新規)	「ポピュレーションアプローチ」に注釈(※)を追加
30	本編P132 「事業の内容」の記載内容	58高齢者にこにこ入浴デー事業 ●・・・公衆浴場で無料入浴デー(毎週木曜日又は金曜日)を実施します。・・・	58高齢者にこにこ入浴デー事業 ●・・・公衆浴場で <u>100</u> 円入浴デー(毎週平日の月曜日から金曜日までのいずれか1日)を実施します。・・・
31	本編P132 事業の削除	61すこやか長寿夫婦表彰	(削除)
32	本編P134 「事業名」及び「事業の内容」の記載内容	<u>83介護福祉士等の養成講座受講者に対する受講料等の助成</u> ● <u>介護人材の確保及び質の向上を図ることを目的として、各種研修修了後等において、区内の介護事業所に就労した方に助成金の交付を行い、介護職員の資格取得を支援します。</u>	<u>82介護福祉士等に対する研修費用等の助成</u> ● <u>区内の介護事業所に就労した方や介護支援専門員に対する研修費用等の助成を行い、介護人材の確保及び質の向上を図ります。</u>

3 3	本編P 1 3 6 「事業名」及び「事業の内容」の記載内容	<u>1 3 2 認知症高齢者見守りシール</u> ● <u>認知症高齢者の行方不明者の早期発見及び保護を目的として、要介護1以上の認定を受けている認知症在宅高齢者に対してQRコード付きの見守りシールを交付する。</u>	<u>1 3 1 認知症高齢者見守りシール</u> ● <u>認知症高齢者が行方不明となった際の早期発見及び保護を目的として、要介護1以上の認定を受けている認知症在宅高齢者に対して二次元コード付きの見守りシールを交付します。</u>
3 4	本編P 1 3 6 「事業名」及び「事業の内容」の記載内容	<u>1 3 3 徘徊高齢者家族介護者安心事業</u> ● <u>徘徊の症状があり、要介護1以上の認定を受けている高齢者の家族に対し、GPS機能付きの端末機による徘徊高齢者位置探索システムの利用料金を助成し、徘徊高齢者の早期発見ができる環境を整備します。</u>	<u>1 3 2 認知症高齢者見守りGPS利用助成事業</u> ● <u>認知症で行方不明となる可能性があり、要介護1以上の認定を受けている高齢者の家族に対し、GPS機能付きの端末機による高齢者位置探索システムの利用料金を助成し、認知症高齢者の早期発見ができる環境を整備します。</u>
3 5	本編P 1 4 0 墨田区介護保険事業運営協議会開催経過 [2023（令和5）年度]第3回の記載内容	開催日時 2024（令和6）年●月●日（●） ●●会議室 （オンライン同時開催） 検討内容	開催日時 2024（令和6）年1月29日（月） 123会議室 （オンライン同時開催） 検討内容 <u>1. 「墨田区高齢者福祉総合計画・第9期介護保険事業計画（案）中間のまとめ」に関するパブリック・コメント等の結果報告について</u> <u>2. 「墨田区高齢者福祉総合計画・第9期介護保険事業計画（案）中間のまとめ」からの主な追加・変更点等について</u>

36	<p>本編P143 墨田区介護保険地域密着型サービス運営委員会開催経過 [2023(令和5)年度]第2回の記載内容</p>	<p>開催日時 2024(令和6)年3月●日(●) ●●会議室 (オンライン同時開催)</p> <p>検討内容</p>	<p>開催日時 2024(令和6)年3月4日(月) 31会議室 (オンライン同時開催)</p> <p>検討内容 1. <u>地域密着型サービス事業所の新規開設及び廃止等について</u> 2. <u>第9期介護保険事業計画における地域密着型サービス施設の整備計画について</u></p>
37	<p>本編P146 墨田区地域包括支援センター運営協議会開催経過 [2023(令和5)年度]第3回の記載内容</p>	<p>開催日時 2024(令和5)年3月●日(●) ●●会議室 (オンライン同時開催)</p> <p>検討内容</p>	<p>開催日時 2024(令和6)年3月15日(金) 121会議室 (オンライン同時開催)</p> <p>検討内容 1. <u>高齢者支援総合センター・高齢者みまもり相談室事業実施方針(案)について</u> 2. <u>令和6年度高齢者支援総合センター・高齢者みまもり相談室事業計画(案)について</u> 3. <u>令和5年度墨田区地域ケア会議の実施結果について</u> 4. <u>その他</u></p>

4 墨田区高齢者福祉総合計画・第9期介護保険事業計画の本編別添のとおり